
固定チームナーシングリーダー・サブリーダー研修

投稿日：2016年3月2日 | カテゴリー：看護部ブログ

当院の看護提供方式は、固定チームナーシングです。固定した患者グループに対し、固定したチームが1年間継続して担当し、ケアを提供する方式で、チームリーダーとメンバーも固定し、所属の小集団活動として目標をもってチーム活動を行います。

毎年3月から新チームとしてスタートします。チーム目標を決め、4月からの新採用者もチーム活動ができる準備をしていくのです。開院してから2チーム制で活動してきましたが、3人夜勤での看護師1人が受け持つ患者数を少なくしてケアが行き届くよう、新年度から3チーム制にします。

チームが増えたことによって、チームリーダー・サブリーダーの役割を担う人数も増えました。先日より2日間、2部構成のメンバー入れ替え制で役割研修を行いました。私の役割は、「リーダー・サブリーダーに期待すること」を伝えることでした。それぞれのグループワークでは、伝えた思いをしっかりと受け止めてチーム運営をしていきたいという発表が聞けて大変嬉しく思いました。

皆さま1年間どうぞよろしくお願いいたします。

副院長兼看護部長 西岡三津代